

2022年度（令和4年度）事業報告

（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

全日本板金工業組合連合会

I. 概況

世界が新型コロナからの回復努力が続く中、ロシアによるウクライナ侵攻は世界中に大きな影響を及ぼした。

かつてない規模の物価高騰はとどまる気配を見せず、当面はコロナとの闘いから各種の価格高騰にシフトを移しながらの対処が求められる。

経済指標は建設投資66兆9,900億円（前年比0.6%増）、新設住宅着工戸約86万戸（同0.4%増）、民間非住宅着工床面積4,365万㎡（同0.5%減）、鉄鋼粗鋼生産8,923万5千トﾝ（同7.4%減）となった。

これらの社会情勢を踏まえながら、全板連グループは各都道府県板金工業組合、日板協賛助会員、関連省庁、企業、機関ほかと連携を図りながら下記の重要方針に基づく事業を計画し、コロナ禍の制約が残る状況下において事業を遂行した。

<2022年度 重要方針>

★「全板連グループのSDGs」～建築板金業界としての積極的な取り組み

1. 基幹技能者制度の有効活用（建設キャリアアップシステムとの連携）
2. 次世代後継者の継続的な育成強化
3. 非組合員の加入推進
4. 福利厚生事業の加入者増強の促進
5. 技能・技術の継承の推進
6. 責任施工保証の再検証

II. 実施事業

1. 総合事業

(1) 第72回全国建築板金業者静岡大会

期日	2022年5月19日（木）
会場	「ツインメッセ静岡」
参加者数	1,750名
前夜祭	（新型コロナ対策のため、未実施）

主な来賓（順不同・敬称略、前夜祭含む）

	機関名	氏名
本部 来賓	国会議員	石破 茂（衆議院議員／議連会長） 塩谷 立（衆議院議員／議連議員）
	国土交通省	増田嗣郎（大臣官房審議官）
	経済産業省	原田富雄（生活製品課住宅産業室長）
	メーカー、商社、関連団体 ほか	
地元 来賓	静岡県知事	川勝平太
	静岡市長	田辺信宏
	県議会議長	宮沢正美
	メーカー、商社、関連団体 ほか	

<参考> 今後の開催予定地

第73回大会	2023年（令和5年）	東京都
第74回大会	2024年（令和6年）	岡山県
第75回大会	2025年（令和7年）	島根県
第76回大会	2026年（令和8年）	北海道
第77回大会	2027年（令和9年）	鹿児島県
第78回大会	2028年（令和10年）	岩手県

2. 専門事業

(1) 組織関連事業（担当 沖野東陽副理事長、川島隆司副理事長（責任施工保証制度 再検証サポート））

①中長期的な賦課金・会費のあり方

当該年度にける賦課金の改定は行わず、経費の節減、収益事業の強化等により事業運営経費を確保した。

板金会館（空調設備）の修繕に伴う金融機関からの借入返済、近年頻発する災害に対する見舞金の積立に係る費用を念頭に、2024年度（令和6年度）から改定を行う方向で2022年度時点の見立て金額を示し、その内容について2023年度1年間をかけて議論と丁寧な説明を行い、各組合の理解を得ることとした。

②新規組合員の加入促進

非組合員からの登録基幹技能者や特定技能制度、建設キャリアアップシステムの各種問い合わせの際に組合加入のメリット等を説明し、組合への加入推進を各組合と連携して実施した。

③責任施工保証の原点に立ち返った制度推進

第57回総会時に制度の再検証結果を各組合に示すことを前提に、法律家の意見を軸として検証を行った。

関連保険制度（損害、賠償）の実績は、あいおいニッセイ同和損害保険会社「賠償責任保険」648件（前年度比99.2%）、AIG損害保険株式会社「第三者賠償責任保険」107件（同107%）、全国中小企業団体中央会「ビジネス総合保険」3件（同100%）となった。

(2) 福利厚生関連事業（担当 宇佐見進副理事長）

①各種保険制度の加入者増強の推進

あいおいニッセイ同和損害保険「全板連福祉補償制度」は679名（前年度比93.7%）、AIG損害保険「建設業災害補償制度」45件（同100%）、全国中小企業団体中央会「業務災害補償制度」9件（同81.8%）の加入状況となった。

(3) 教育訓練関連事業（担当 野溝年成副理事長）

①登録基幹技能者の配置義務化と正当な評価支援

②技能検定への継続対応

中央技能検定委員として学科試験問題確認等の対応を行った。

・建築板金職種（内外装板金作業1・2級）：岩室久夫（栃木）・野溝年成（茨城）

↳10/1～湯浅彰一郎（千葉）

（同 基礎級）：森川文明（千葉）

（ダクト板金作業1・2級）：山田 上（埼玉）・大橋恵太郎（東京）

↳10/1～神田敬文（埼玉）

（同 基礎級）：中村俊行（千葉）（敬称略）

③技能・技術の継承の推進

全国建築板金競技大会などの機会を捉え、支援を継続した。

(4) 広報関連事業（担当 東雲朝則副理事長）

①業界 PR 動画の有効活用

②板金新聞の活性化と活用

③ウェブサイトの有効活用

ウェブサイト（＝PR 動画）は新着情報の頻繁な更新、会員ページ限定の板金新聞掲載などを行い、QR コードの積極活用も併用して周知を図った。

3. 顕彰事業（敬称略）

(1) 褒章

黄綬褒章	山崎健司（高知県）
------	-----------

(2) 大臣表彰

卓越した技能者（厚生労働省・現代の名工）	三品信夫（宮城県）
----------------------	-----------

(3) 国建築板金業者大会における表彰

種別	被表彰者数
特別感謝状（全板連理事長/日板協会会長退任）	石本惣治氏
感謝状（組合理事長退任）	2名
表彰状（組合事務局10年以上勤務）	3名
功労章（組合役員10年以上もしくは同等功績）	57名
収益事業推進組合表彰 （指定商品部門・保険関連部門）	各部門3組合 合計6組合
全国建築板金競技大会	第44回大会 両部門上位5位 10名

4. 青年部事業（担当 川島隆司副理事長）

従前同様の支援及び協力を行った。

(1) 第47回通常総会／第23回全国青年部部長会議

行事名	期日	会場
第47回通常総会	4. 20（水）	（対面、オンライン、書面）
第23回 全国青年部部長会議	4. 20（水）	（対面、オンライン）

日板協・内閣府届出継続事業の「建築板金業次世代研究会」「全国建築板金競技大会」においては実務的な運営を担い、両事業の中心的な役割を果たした。

Ⅲ. 庶務事項

1. 会員数及び出資口数の状況

(1) 年対比

	2021年度	2022年度	増減数
会員数（組合）	46	46	±0
出資口数（口）	460	460	±0
組合員数 （事業所）	7,397	7,286	-111

2. 役員に関する事項

(1) 役員の氏名・役職及び担当（理事15名、監事2名）

役職	氏名	担当	役職	氏名	担当
理事長	天野宏昌	総括	理事	小山内喜代司	
副理事長	沖野東陽	組織関連	理事	熊谷義秀	
副理事長	川島隆司	青年部 組織関連（兼）	理事	中島要造	
副理事長	宇佐見進	福利厚生関連	理事	渡邊一三	
副理事長	野溝年成	教育訓練関連	理事	堀江 岳	
副理事長	東雲朝則	広報関連	理事	寺澤大毅	
副理事長	岩間辰夫	環境・エネルギー 関連（日板協）	監事	岩室久夫	
副理事長	中島福則	商品開発関連 （日板協）	監事	田中英明	（税理士）
専務理事	小島義郎	本部			

3. 職員に関する事項

(1) 職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人数	2人	0人	0人	2人

4. 会議の開催

(1) 総会 (1回)

回数等	期日	会場 (オンライン時は主会場)	主な内容
第 57 回 通常総会	5. 18(水)	「ホテルグランヒルズ 静岡」	事業報告・計画、収支決算・予算等の承認 ほか

(2) 理事会 (4回)

回数	期日	会場 (オンライン時は主会場)	主な内容
第 1 回	4. 27(水)	「板金会館」	第 57 回通常総会上程案の決定 ほか
第 2 回	7. 21(木)	「板金会館」	2022 年度事業推進方法の検討 ほか
第 3 回	11. 2(水)	「板金会館」	2022 年度事業推進状況の確認 ほか
第 4 回	2023 3. 8(水)	「板金会館」	2023 年度事業計画の概要確認 ほか

(3) 正副理事長会議 (5回)

回数	期日	会場 (オンライン時は主会場)	主な内容
第 1 回	4. 7(木)	「板金会館」	第 56 回通常総会上程案の確認 ほか
第 2 回	7. 7(木)	「板金会館」	2022 年度事業推進方法の検討 ほか
第 3 回	10. 20(木)	「板金会館」	2022 年度事業推進状況の確認 ほか
第 4 回	2023 2. 2(木)	「板金会館」	2023 年度事業計画の概要決定 ほか
第 5 回 (臨時)	3. 24(金)	(完全オンライン)	賦課金/会費、責任施工保証ほか

(4) 監事会 (2回) 定款第 42 条に基づく監査

回数	期日	会場 (オンライン時は主会場)	主な内容
第 1 回	4. 22(金)	「板金会館」	2021 年度 決算監査
第 2 回	10. 19(水)	「板金会館」	2022 年度 中間監査

(5) 全国理事長連絡会議 (1回)

回数	期日	会場 (オンライン時は主会場)	主な内容
第 1 回	11. 9(水)	自由民主会館	事業経過報告と各種伝達、要請、依頼 ほか

<参考>

青年部行事（必要に応じて各種委員会などをそれぞれ開催）

種別	期日	会場（オンライン時は主会場）
第1回幹事会	4.8(月)	「板金会館」
第2回幹事会	4.20(水)	〃
第47回通常総会	〃	〃
第23回全国青年部部長会議	〃	〃
第3回幹事会	7.29(金)	〃
第4回幹事会	9.3(金)	〃
第5回幹事会	11.4(金)	「東京第一ホテル松山」（愛媛県）
第6回幹事会	2023 2.24・25(土日)	「富士教育訓練センター」（静岡県）

5. 会員組合並びにブロックとの連携

期日	行事	場所	出席者
4.12(火)	九州ブロック 総会	佐賀県	天野理事長、小畠専務
4.15(金)	四国ブロック 総会	愛媛県	同上
4.19(火)	東北ブロック 総会	宮城県	同上
4.21(木)	関東甲信越ブロック 総会	千葉県	同上
4.26(火)	中部ブロック 総会	岐阜県	同上
5.12(木)	北海道ブロック 総会	北海道	同上
10.25(火)	九州ブロック 展示会	熊本県	同上
2023 1.7(土)	大阪府板 創立90周年記念式典	大阪府	天野理事長
1.23(月)	東京都板 賀詞交歓会	東京都	小畠専務

6. 関係諸機関・団体との連携（抜粋）

期日	行事	場所	出席者
—	中央職業能力開発協会 (JAVADA) 中央技能検定委員会 (年度内2回前後)	中央職業能力 開発協会	各委員 (P. 2参照)
6. 8 (水)	(独) 高齢・障害・求職者雇用支援 機構「職業能力の体系の整備に関 する第1回調査研究委員会」	オンライン 10/6に第2回委 員会(対面)	天野委員、野溝委員、 小島委員、國松委員、 横瀬委員
6. 24 ()	JAVADA 総会	オンライン	小島専務
6. 30 (木)	全国中央会 総会	東京都	同上
8. 9 (火)	インボイス制度研修会	オンライン	平野課長、 佐藤係長

7. 関連省庁などとの連携

(1) 経済産業省

全国建築板金業者大会への担当官派遣を中心に、連携を図った。

(2) 厚生労働省

技能者表彰審査委員会（卓越技能表彰）に野溝年成副理事長を派遣した。

(3) そのほか

行政などからの要請に応じ、それぞれ専門分野へ委員を派遣した。

(P. 2「技能検定への継続的対応」参照)